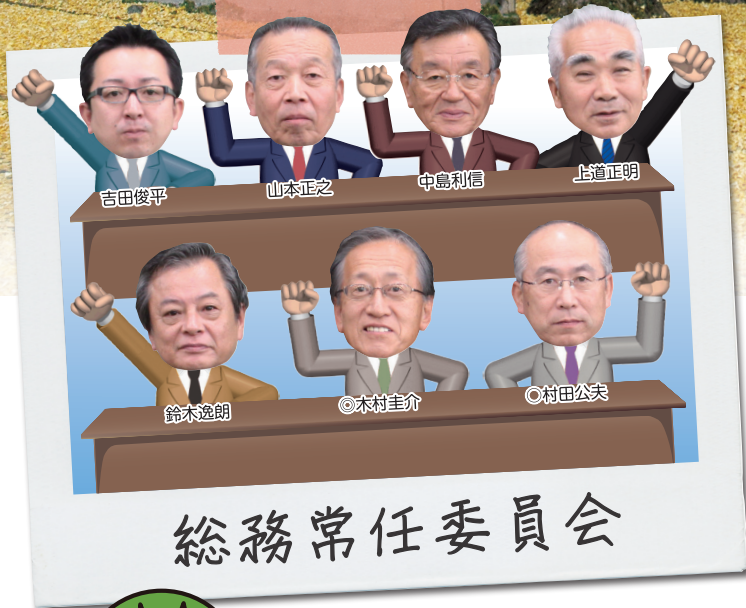




朝来市議会

議会だより 第38号

2012(平成24)年12月5日発行



新たな議会構成が
決まりました

北近畿豊岡自動車道
和田山八鹿道路開通!



■第20回(11月)臨時会

新しい議会構成	2～3
主な議案審議	4～5
一般会議・意見書など	6～8

構成が決まりました

■ 11月1日に臨時会を開き、任期満了に伴う常任委員・議会運営委員の選任、申し合わせに基づく正副議長、一部事務組合議会議員・監査委員、議会広報特別委員の選出を行ったほか、閉会中の審査となっていた条例及びただ暮らしの交流館の建設に係る工事請負契約の議案、請願採択に伴う意見書発議など、いずれも全会一致で原案のとおり可決しました。(議案審議の詳細はP4以降)

市民の皆様信頼される議会を目指して



議長 上道 正明

過日の臨時議会におきまして、議員各位のご推挙をいただき議長に就任することになりました。もとより微力ではございますが、議員各位のご協力をいただき19人の議員体制の中で、職責を全うし、市民の皆様信頼される議会活動が実施できるように、誠心誠意取り組んでまいりたいと考えております。

皆様方もご存じのように我が国は、世界的な景気低迷の局面にあって、長引く円高不況、さらに日中・日韓との領土問題、経済的にも政治的にも先行き不透明な状況が続いております。これらの影響は地域社会にも巡り、経営環境の悪化や雇用の縮小などといった深刻な影を落としています。

朝来市におきましては、基金問題、養父市と統合したごみ処理場の建設・消防の広域化、本庁舎建設、病院建設、教育施設や高齢者対策また鳥獣対策やヤマビル対策等、厳しい状況ではございますが朝来市の発展を夢見ながら、頑張つてまいります。

また、朝来市は阪神間から2時間弱で来市できる場所にあります。朝来市に来てよかった、観て良かったまちづくりと合わせ、市民の安心安全なまちづくりを目指して頑張つていきたいと考えております。

今後とも、市民の皆様方のご指導ご支援を賜りながら朝来市民の英知を結集し、より良い朝来市づくりを目指して全力で取り組みます。

最後になりましたが、市民の皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げまして議長就任の挨拶とさせていただきます。

住みよい、活力ある朝来市を目指して



副議長 波多野 優

過日の臨時議会において、議員各位のご推挙により副議長に就任致しました。もとより浅学非才ではありますが、職務を全うするべく努めたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

現在策定中の第2次総合計画は、将来予想される人口減少に対し、今後どのような施策を実施するか、朝来市の将来を左右する重要な計画であります。従って第2次総合計画の基本構想では、人口政策を重要政策と位置付けて、プロジェクトで検討中であり、議会の総合計画調査特別委員会でも協議を重ねております。今年のまちづくりフォーラムでもテーマの一つと掲げて説明し、市民の皆様意見を聞く機会を設けております。

また、梁瀬・和田山両病院を統合した新病院を建設するとして、その基本構想・基本計画を発表し、平成28年度の開院に向けて取組んでいます。限られた医療資源を最大の効果が発揮されるよう効率的な運用を行い、市民のニーズにこたえる医療の提供が成されなければならないと考えております。

この外にも、南但ごみ処理場の運営、庁舎建設、行財政改革、光ケーブル敷設、基金運用問題等、重要な課題が山積しております。議会としても、これらの諸課題について市民の皆様のご意見を拝聴しながら、適切で妥当な判断をするべく識見を高めなければならないと考えます。

最後になりますが、市民がいつも笑顔で暮らせるような安全で安心できるまち、そして長期低迷の日本経済社会の中でも活力ある朝来市づくりを目指して取組んでまいれる所存であります。一層のご指導ご理解を賜りますようお願い申し上げます。



11月臨時会

新たな議会

▲ 議長の選挙を投票で行いました

議会の構成

議長 上道 正明

副議長 波多野 優

議会選出監査委員

吉田 富郎

常任委員会

議会運営委員会

◎能見勇八郎
○鈴木 逸朗
大田垣 強
木村 圭介
坪内 一由
淵本 稔
中島 利信

総務

◎木村 圭介
○村田 公夫
鈴木 逸朗
吉田 俊平
山本 正之
中島 利信
上道 正明

文教民生

◎淵本 稔
○太田 則之
坪内 一由
上谷 廣志
丸尾 行子
吉田 富郎

産業建設

◎日下 茂
○岡田 和之
大田垣 強
横尾 正信
波多野 優
能見勇八郎

特別委員会

議会広報

◎上谷 廣志
○日下 茂
岡田 和之
村田 公夫
吉田 俊平
丸尾 行子

基金運用問題調査

◎横尾 正信
○能見勇八郎
鈴木 逸朗
大田垣 強
吉田 俊平
山本 正之
波多野 優

総合計画調査

◎横尾 正信
○能見勇八郎
鈴木 逸朗
大田垣 強
上谷 廣志
波多野 優
吉田 富郎

庁舎整備調査

◎山本 正之
○日下 茂
岡田 和之
木村 圭介
坪内 一由
丸尾 行子
吉田 富郎

一部事務組合議会議員

南但広域行政事務組合

岡田 和之
淵本 稔
中島 利信
能見勇八郎
上道 正明

公立豊岡病院組合

鈴木 逸朗
山本 正之
波多野 優
丸尾 行子

会派の構成

◎代表者

清風の絆

◎能見勇八郎 上道正明 吉田富郎 山本正之
大田垣 強 淵本 稔 村田公夫

立志会

◎横尾正信 丸尾行子 木村圭介
波多野優 中島利信

日本共産党議員団

◎鈴木逸朗 岡田和之

新風朝来会

◎坪内一由 吉田俊平

朝来市議会公明党

◎上谷廣志

みらい

◎日下 茂

無所属 太田則之

◎委員長 ○副委員長

※委員会、一部事務組合については、正副委員長を除き
議席番号の順です。

ただ暮らしの交流館

建設工事請負契約を可決！

契約金額 2億3,940万円

竹田に「まちなか観光駐車場」を整備！

しっくり瓦ぶきの堀をめぐらし景観配慮

9月定例会最終日に提案され継続審査となっていた「朝来市観光駐車場」条例について、産業建設常任委員会から審査報告があり、委員会の報告どおり原案のとおり可決しました。また、「ただ暮らしの交流館」の建設工事について、(株)阿野建設と2億3,940万円で契約する議案が提案され、全会一致で可決しました。工事完成は来年の予定で、映画「あなたへ」のロケ地となったことなどにより、月2万人を超す観光客で賑わう竹田城跡や市の観光拠点になればと期待が寄せられています。

急増する観光客へ駐車場を

高倉健主演映画「あなたへ」の公開により、さらに急増している竹田城跡への観光客への対応と「ただ暮らしの交流館」の駐車場として、新たに竹田上町に「まちなか観光駐車場」を設置する条例が9月定例会最終日に提案されました。

取得し、隣接する市有地と合せ普通自動車約54台とバス用2台分の駐車スペースを確保。整備工事は、街なみ環境整備事業の一環として実施し、竹田の街中にあることも考慮し

しっくりの瓦ぶき堀をめぐらし、一角には休憩所（東屋）も設置される。また、この条例制定に合わせ、昨年整備した「竹田城跡中腹第2駐車場」についても観光駐車場として位置付けることとしている。

閉会中に産業建設常任委員会で審査が行われ、11月臨時会で審査報告があり、全会一致で条例を可決しました。

普通車54台

バス2台分を確保

「まちなか観光駐車場」は、市が竹田上町に新たに用地を

竹田城跡への登城客の駐車場は現在、中腹駐車場、山城の郷駐車場と合わせ、普通車



▲混雑する竹田城跡 中腹第2駐車場

約140台、バス10台の駐車確保しているが、現在は早朝より雲海撮影を目的に観光客が押し寄せ、駐車場は道路に行列が出来るほどの混雑状態となっている。

市は、既に竹田城跡への道路を一方通行としているが、

街中の駐車場を周遊するシャトルバスの運行を11月中旬の日曜日に試験的に実施するなど観光客対策に追われている状態。

食事・喫茶・宿泊もできる

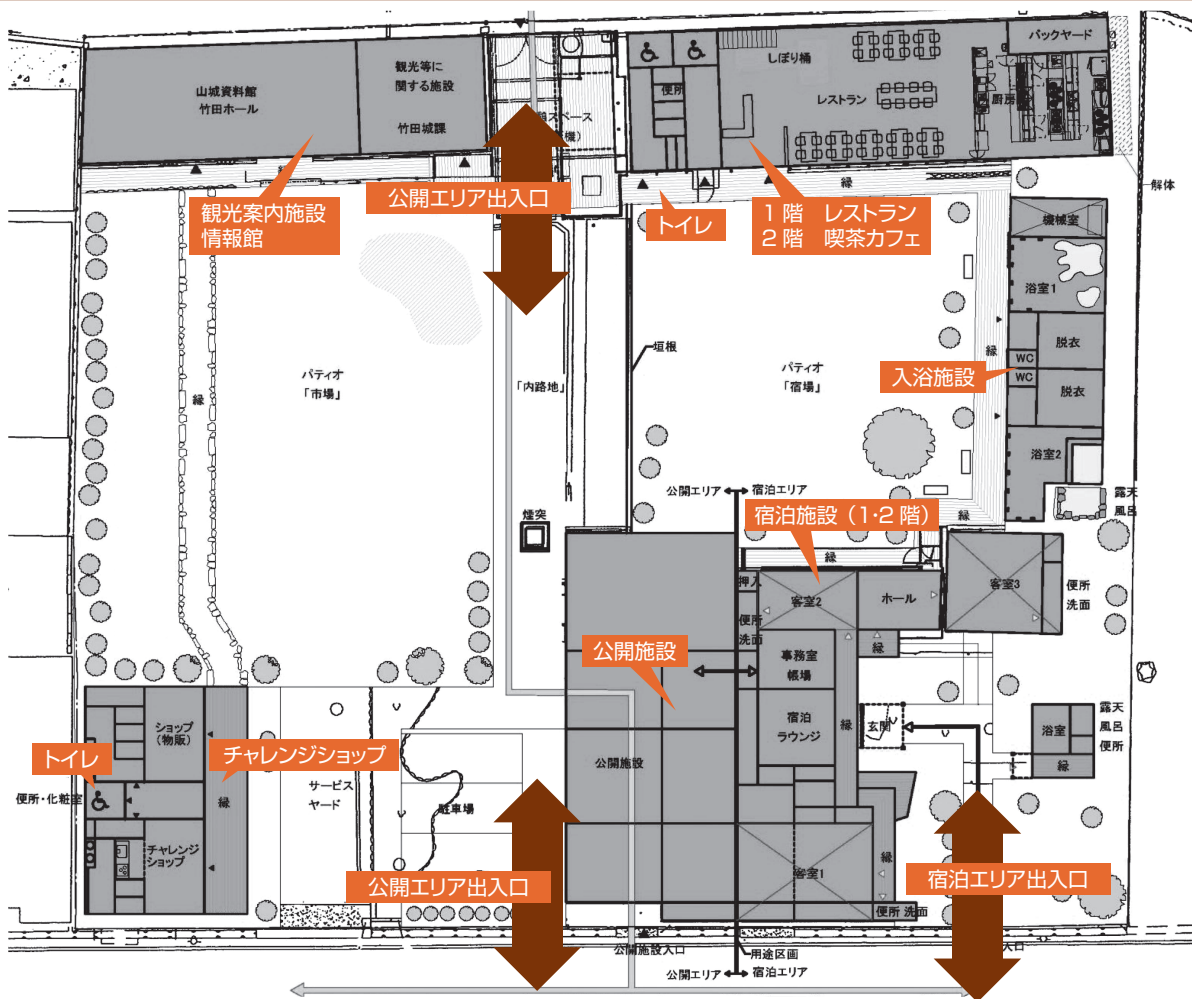
新たな施設誕生へ

「ただ暮らしの交流館」については、旧木村酒造の酒蔵・居宅を改修・改築をして、新たな観光拠点として整備を進めており、来秋の開設を目指している。

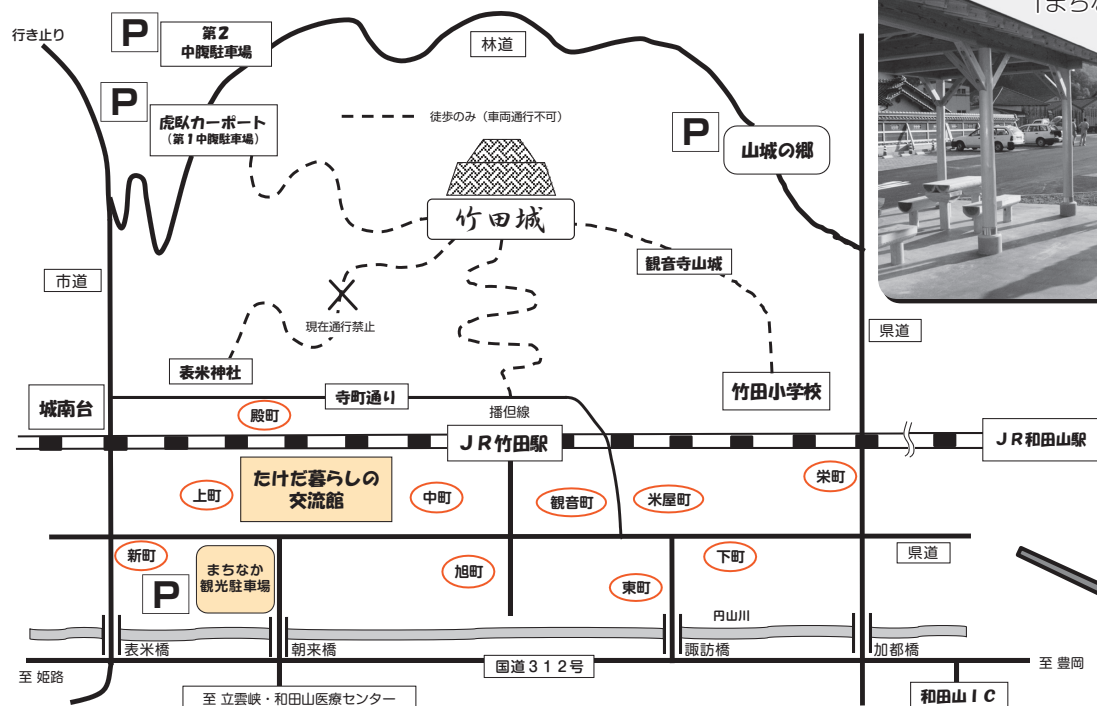
主屋と内蔵は「公開施設と宿泊施設」に、寝具蔵は宿泊者用の「入浴施設」に、裏門は「休憩スペース」、米蔵は「チャレンジショップとトイレ」に、舟蔵は「1階はレストラン」「2階は喫茶カフェ」に、それぞれ改修及び改築が行われる予定。

竹田の街中には新たな飲食店や土産物屋の出店が相次いでおり、急増している竹田城跡への観光客を街中にも誘導し、街中の飲食店等の消費拡大と竹田地域をはじめ市内の観光事業全体を活性化させる拠点になればと、市は期待を寄せている。

たけだ暮らしの交流館（平面図）1階部分



竹田地域概略図



▼新たに設置された「まちなか観光駐車場」



森林整備の現状と今後の課題

10/16

4森林組合と意見交換!

林業後継者の不足 大型機械を導入したいが… 作業道の整備が必須!

●森林組合は、原木供給が主であるが、本年10月以降、全国的には間伐材が多く集材されている。円高の影響により良質外材の使用が高まる一方、国産材の需要が進まないため、価格が暴落し、木材市場が貯木場状態となつ

ストックヤードの

確保を

森林整備の状況



一般会議を開催!

産業建設常任委員会

産業建設常任委員会では、朝来市の森林整備の現状と今後の課題について、市内にある4森林組合と一般会議を開催して、意見交換を行いました。

森林法の改正により全国森林計画が変更され、朝来市においても、今年3月に森林整備計画の一部変更が行われています。

朝来市の森林面積は337.97平方キロで、総面積の約84%を占めており、兵庫県南北の分水嶺でもある円山川と市川の水源地として重要な役割を果たしています。

森林が持つ多面的機能を生かしつつ森林整備及び保全を行うため、現在の森林整備の状況と森林組合の経営など幅広く意見を聞きました。

ており間伐材の搬入自体ができない状況にあり、ストックヤードの確保も必要となっている。

間伐材の持ち出し

●間伐材の人力による持ち出し作業は補助要件(1ヘクタール当たり10立方メートル)と採算が合わないため大型機械の導入が必要。

●集積の最低面積が1ヘクタールから5ヘクタールに補助要件が変更となり、集積不可能な地域が多くなっている。

鳥獣害被害

森林にも大きく影響

●プライバシー保護により不在山林所有者の調査が進まない。

●木材を搬出するための林道の取付工事や側溝等の土砂撤去に費用がかさむ。

●面積要件等について国の政策転換を求める。特に山東町、和田山町を中心に零細山主が多く、5ヘクタール以上の団地化や作業道の設置に大きな障害となっている。

一般会議とは

市民と議員が市政の諸課題に柔軟に対処するため、自由に意見や情報を交換する会議のことで、主に委員会が主体となって開催するもの。これまでに産業建設常任委員会が商工会と、文教民生常任委員会が介護保険事業者と開催し、今回で3回目の開催となりました。

森林組合の合併は

●各森林組合の組織経営維持が当面の課題となり、合併協議等に進めない状況である。

農林漁業の六次産業化

●林業の六次産業化は全国的にも馴染まないのでは。

●チップ材を燃料とするバイオマス発電の検討を。

●野生鳥獣による森林被害で、除伐後の植林の意欲がそがれている。

朝来市議会一般会議



委員会のまとめ

国内における木材需要は、人口減少等の社会的変化もあり、住宅着工量の減少などから、今後漸減していくと予測される。現在は円高により、外材需要の高まりが目立っており、間伐材のストックも飽和状態となっている。ストックヤードの確保も困難な状況にあり、市の早急の支援が求められている。

又、国の施策変更等により森林組合を取り巻く状況は大変厳しさを増しており、朝来市林業の再生を巡っては、抜本的な見直しが必要である。

このことを踏まえ、議会としてもこの危機意識を認識しながらやっていくための基本的な支援体制づくりが必要であると考ええる。

朝来市議会では、市内における様々な課題について市民の方々から意見を伺い、市政に反映させるため、今後とも鋭意努力してまいります。

参加いただいた市民（団体）（敬称略）

- 生野町森林組合 参事 杉本 久和
- 和田山町森林組合 代表理事組合長 安保 壽一 参事 片岡 実
- 朝来森林組合 代表理事組合長 松本 幹一郎 参事 神谷 幸範
- 山東町森林組合 代表理事組合長 足立 昌一 参事 足立 宏道
- 朝来市 産業経済部長 尾花 秀規 農林整備課長 黒田 隆雄
課参事 足立 達夫 主 幹 谷野 真樹

請願・陳情のゆくえ

過疎地郵便局の隔日・半日営業実施に反対の請願を採択、意見書を提出へ

但馬郵便局長会 朝来部会から提出された「過疎地郵便局の隔日営業・半日営業の実施に反対する意見書提出を求める請願」は、総務常任委員会で審査を行い、全会一致で採択しました。

本年5月改正郵政民営化法が施行され、10月に新たに発足した日本郵便では来年度から過疎地の郵便局の隔日営業や半日営業にする検討を進めており、これに反対する意見書の提出を求めるものです（意見書はP8に掲載）

都市計画道路・東谷寺谷線の全線開通と東谷川の逆流対策の陳情（東谷区）

和田山町東谷区域には、旧和田山町時代から進めている都市計画道路があり、昨年には、駅北、駅南両区画整理事業のうち東谷寺谷線と国道9号を接続する東谷城ノ山大橋が開通しています。



▲市の担当課と地元区長の説明を受け現地調査を実施しました。

東谷区からは、県道物部養父線まで接続した東谷寺谷線をさらに右岸道路まで接続する工事（寺谷橋・JR山陰線ガード部分・県道物部養父線の接続）の早期着手と東谷川逆流対策にかかる陳情が提出されました。

産業建設常任委員会は担当課から説明を受けるとともに現地調査を行い、次のとおり意見を報告しました。

委員会の意見

都市計画道路のさらなる推進を

平成18年及び平成21年に、同様の陳情を審査した結果

「市の厳しい財政状況を勘案しつつ、財源等の確保に創意工夫をこらし、要望どおり完成に向けて計画を推進するよう努力すべきである。」と報告をしている。

今後は財源も含め、より一層の工夫と努力で早期実現を図りたい。

早急に県と協議を

東谷川の逆流対策については、円山川の増水時においても排水路として機能するよう、早急に県とも協議を行い、有効な対策について検討されたい。

南但広域行政事務組合議会報告

第110回定例会
平成24年9月26日～10月4日

■職員の給与に関する条例等の制定及び改正

来年度から稼働する南但ごみ処理施設の運営に伴い、組合が初めて12月から職員を採用することに関連して、給与等の必要な条例制定を行うもの。

■農作物・畑作物・園芸施設共済の無事戻金の交付

過去3年間無事故等の農家に対し、共済掛金の一部を無事戻金として交付をするもの。

■農業共済事業の損害防止実施に伴う特別積立金の取り崩し

農作物の安定生産と農業共済事業の円滑な運営を図るため

め、水稲特別積立金を取り崩すもの。取り崩し予定額は63万1千円以内。

■平成23年度決算の認定

一般会計決算額（歳出）15億5,030万円

一般会計決算については賛成多数で、電算事業・休日診療所・農業共済事業特別会計決算については全会一致で可決しました。

意見書の提出

過疎地郵便局の隔日営業・半日営業の実施に反対する意見書

総務常任委員会から提出され、全会一致で可決し、以下の意見書を関係機関へ提出しました。

日本郵政グループでは、2013年度から利用の少ない郵便局を隔日営業や半日営業にする検討をはじめたと報道されている。

中山間地域の郵便局は、地域住民の生活に密着したサービスの一つであり、都市部に比べ地域コミュニティの拠点としての役割も非常に大きい。また、地方の高齢者と都市部の子どもを結ぶ大切なネットワークを構築している。こうした地域の郵便局で隔日営業・半日営業が実施されることにより、さらに閉鎖につながることも懸念される。

昨年の東日本大震災はもとより、日本各地で大きな災害が発生しているが、その度に郵便局は被災者救援や被災地の復旧・復興など被災者の生活の大きな支えとなっている。

広大な行政面積を有し、少子高齢化が進む朝来市にとって、地域の郵便局はなくてはならないものとなっている。

このように、地域コミュニティの拠点である郵便局は、災害時においては勿論のこと、朝来市にとっても必要なネットワークであるため、日本郵政グループに対して、過疎地郵便局の隔日営業・半日営業の実施をしないよう指導されることを強く要請する。

【提出先】

内閣総理大臣・総務大臣・郵政民営化担当大臣 宛

市商工会大人女子カプロジェクトとAJP48が

コラボレーション

竹田のさらなる魅力アップを目指して



▲業務終了後に集まり、夜遅くまで話し合っています。

今年4月、朝来市役所に新たに設置された竹田城課では、映画のロケ地となるなど一気にファンが急増、雲海シーズンを迎えてさらに多くの観光客で賑わっている竹田城跡や竹田のさらなる魅力づくりを推進するため「女性ならではの目線」に注目して取り組みを始めた。まず協力を依頼したのは、これまでも地域の食材を活用したスイーツや天空力フェアの開発など一地域を元気にしたい」という熱い想いを持つ市内の女性経営者、事業者のパートナーなどの有志が集う朝来市商工会「大人女子カプロジェクト」。また同時に、市役所内の女性職員からも有志を募ってAJP48（朝来市役所女子プロジェクトチーム）を結成した。

市商工会「大人女子カプロジェクト」とAJP48は、竹田の魅力アップや「おもてなしの心」を研究するとともに、朝来市経済の活性化や地域振興にもつなげていきたいと、この秋から話し合いを始めている。

特集

輝け!! 朝ガール